

憲 法

・解答上の注意

1. 問題文は1枚、解答用紙は2枚（各問について1枚）、下書き用紙は1枚です。
2. すべての解答用紙に、一橋大学の受験番号を記入してください。氏名は絶対に記入しないでください。
3. 小問1、小問2とも解答してください。
4. 解答用紙は、小問1と小問2で異なります。それぞれ正しい用紙に解答してください。
5. 解答は横書きにして、1問につき1枚の解答用紙に収めてください。解答用紙の追加、交換はしません。解答用紙は、白紙である場合も含め、すべて提出してください。
6. 問題の内容についての質問には、応じません。
7. 貸与した六法に、書き込みをしてはいけません。
8. 試験終了後、問題文と下書き用紙は、持ち帰ってください。

問題

次の事例を読んで、下の問に答えなさい。

20××年、財政赤字の深刻化に伴い、消費税の大幅な引き上げを内容とする法案および歳出の大幅カットを内容とする次年度予算の審議が、国会で行われていた。国会内で激しい論争がかわされると同時に、国会周辺でも、消費税の引き上げに反対する諸団体のデモが繰り返し行われていた。デモの規模が拡大するにつれ、衆、参両議院の正門、通用門前路、議員会館の出入口がふさがり、議員の登院、退院や議員会館の出入りなどもしばしば困難となり、予算委員会の委員長が登院できずに審議開始が遅れるなどの事態も生じていた。

衆議院での消費税増税法案の採決が間近に迫ってきたことから、反対運動の中心となっていたXらは、採決阻止を掲げ国会周辺で大規模なデモ行進を計画した。Xらは、無用な混乱が生じないように、関係法令の遵守などを参加者に徹底するなどの措置をとったうえで、東京都の「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」にもとづき、東京都公安委員会に許可申請を行った。しかし、公安委員会は、国会周辺を回避したコース変更を条件とする許可処分を行った。

これに対してXらは、処分の本体である許可部分とは分離して、条件の取消しを求める訴えを東京地方裁判所に提起するとともに、条件の効力停止の申立て（行政事件訴訟法25条）を行った。

小問1

- ①デモのコース変更を条件とする許可処分について、Xらの立場からどのような憲法上の主張をすべきか、検討しなさい。
- ②Xらの主張に対する東京都側の反論も想定しつつ、あなたの考えを述べなさい。

小問2

条件の効力停止の申立てに対して、内閣総理大臣は、行政事件訴訟法27条1項にもとづく異議の申述を行った。内閣総理大臣による異議の制度をめぐる憲法上の論点を取り上げ、論じなさい。